

令和4年度国立高等専門学校  
入学者選抜学力検査問題等の印刷一式

仕 様 書

令和3年8月

独立行政法人 国立高等専門学校機構



## I. 仕様概要

### 1. 調達の背景及び目的

独立行政法人国立高等専門学校機構（以下「機構」という。）における入学者選抜学力検査問題等（5教科）の印刷業務、及び機構並びに機構に所属する各国立高等専門学校（以下「学校」という）に発送するための仕分け・梱包にかかる業務を調達することを目的とするものである。

### 2. 納入期限等

本件に係るスケジュールは、下記のとおりとする（スケジュールについては、落札者決定後調整する場合がある）。

また、校正紙は実寸による製本の上、各教科12部、WORD形式（問題冊子）及びEXCEL形式（解答用紙）のファイルを用意すること。

なお、校正紙の表紙右上（国語は左上）に、「校正段階（初校や2校など）」「通し番号（1～12）」「校正受取日」「試験区分（本試験、追試験）」「教科名」「ルビ付き」を記載した60mm×37mm程度の大きさのシールを作成の上、貼付すること。

#### ○原稿確定までのスケジュール

- |                |               |
|----------------|---------------|
| ・初校入稿          | 令和3年 9月30日（木） |
| ・初校受け取り        | 令和3年10月20日（水） |
| ・2校入稿          | 令和3年10月27日（水） |
| ・2校受け取り（実機色校正） | 令和3年11月10日（水） |
| ・原稿確定          | 令和3年12月10日（金） |

このほか、5教科それぞれで最大3回まで校正が追加される場合がある。原稿データは、請負業者への初校入稿時は、WORD形式、PDF形式、及びAI形式のファイルをCD-Rに書き込んだものにより指示する。2校入稿時以降は、校正紙への書き込みにより指示する。

#### ○納品に係る予定スケジュール

別表のと通りの部数をそれぞれの納品先に納品すること。ただし、ルビ付き問題冊子・解答用紙は全て機構本部（竹橋）へ納品すること。

##### 【機構本部（竹橋）への納品】

- |      |               |
|------|---------------|
| ・納品日 | 令和4年 1月12日（水） |
|------|---------------|

##### 【その他】

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| ・印刷物の梱包日          | 令和4年 1月24日（月） |
| ・各学校、機構本部（八王子）に発送 | 令和4年 1月31日（月） |

なお、校正原稿、印刷物の納品などに係る持ち運びについては、必ず鍵付きの堅牢な容器に入れ、複数人で移動させること。

### 3. 調達物品名及び構成内訳

#### (1) 数量

本紙による納品部数は以下のとおりとする。電子媒体による納品については、(3)を参照すること。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
印刷物 教科	本試験 問題冊子	本試験 解答用紙	本試験 問題冊子 ルビ付き	本試験 解答用紙 ルビ付き	追試験 問題冊子	追試験 解答用紙	追試験 問題冊子 ルビ付き	追試験 解答用紙 ルビ付き
国語	22,300	22,300	20	20	3,200	3,200	20	20
数学	22,300	22,300	20	20	3,200	3,200	20	20
英語	22,300	22,300	20	20	3,200	3,200	20	20
理科	22,300	22,300	20	20	3,200	3,200	20	20
社会	19,500	19,500	20	20	3,200	3,200	20	20
(単位：部)								

#### (2) 規格、紙質、仕上げ仕様

	①③⑤⑦	②④⑥⑧
印刷物 教科	問題冊子	解答用紙
共通	A4判・両面印刷 ステープルによる中とじ2カ所 モノクロ 中質紙 (紙厚は70～110 $\mu$ mの範囲内)	A4・1枚物 2色OCR紙(90kg)
国語	右開き、20頁	片面印刷
数学	左開き、16頁	片面印刷
英語	左開き、16頁	両面印刷
理科	左開き、20頁	両面印刷
社会	左開き、16頁	片面印刷

(3) 納品方法

印刷物

	①	②	⑤	⑥	③④⑦⑧
	本試験 問題冊子	本試験 解答用紙	追試験 問題冊子	追試験 解答用紙	ルビ付き全て
封包単位	10 部ごとに 切り返し、 100 部ごと に封包 ただし、社 会は50部ご との封包も 8個作る	50 部ごとに 切り返し、 100 部ごと に封包 ただし、社 会は50部ご との封包も 8個作る	10 部ごとに 切り返し、 50 部ごとに 封包	50 部ごとに 封包	10 部ごとに 切り返し、 20 部で封包
封包方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラフト包装の側面2カ所に試験区分・教科名を記載したハガキ大サイズ程度のシールを貼付</li> <li>・試験区分・教科別色指定及び教科名を記載したシールの仕様は別添のとおり</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラフト包装の正面1カ所に試験区分・教科名・ルビ付きであることを記載したハガキ大サイズ程度の大きさのシールを貼付</li> </ul>
ダンボールの大きさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・430mm (W) ×310mm (D)×320mm (H)程度</li> <li>・発注した成果物の全てを梱包が可能であること</li> <li>・機構の承認を受けた上で用意すること</li> </ul>				
ダンボールでの梱包	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題冊子は教科単位で、同一の段ボール箱に収めること（同一教科の問題冊子が1つの段ボール箱に収まらない場合は、段ボール箱の数を増やし、他の教科とは混在させないこと）</li> <li>・解答用紙と問題冊子は、別の段ボール箱に収めること（解答用紙は複数の教科を1つの段ボール箱に入れて構わない）。1つの段ボール箱に収まらない場合は、段ボール箱の数を増やすこと</li> <li>・段ボールは、布テープで密封した後、PPバンドで4カ所締めること</li> </ul>				③④⑦⑧でまとめて段ボール箱に収めること

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校名及び内容物を記したハガキ大サイズ程度のシールを、梱包前日までに段ボール箱の全ての側面に1枚ずつ貼付しておくこと。なお、表示内容及び様式、シールの大きさ等は、別添のとおり</li> <li>・①において、社会の50部ごとの封包がある学校は、社会は数学の段ボールに同梱すること</li> </ul>	
輸送先ごとの仕分け数	別表のとおり	
その他注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題冊子及び解答用紙は段ボール箱開封時に、クラフト包装の側面に教科名を記載したシールが容易に確認することができるようにすること</li> <li>・印刷物の梱包については、機構職員が検収を行った後、当該職員立ち会いの下、封をすること。このとき②の段ボールに機構職員が持参するCD-ROM等を同梱する</li> <li>・印刷物の引き渡しについては、機構職員が検収を行った後、当該職員立ち会いの下、配送用車両に積み込み作業を行うこと</li> <li>・その他、梱包作業に必要な資材は全て、請負業者が準備すること</li> </ul>	

#### データ

	①③⑤⑦	②④⑥⑧
	問題冊子	解答用紙
形式	WORD形式及びPDF形式のファイル	EXCEL形式及びPDF形式のファイル
媒体	パスワードを付与したCD-R等の電子媒体	

## Ⅱ. 調達物品に備えるべき技術要件

### 1. 受注要件

- (1) プライバシーマーク制度によるプライバシーマーク使用許諾、又は、ISO/IEC27001 又は JISQ27001 の認証を受けていること。
- (2) 過去3年以内（平成30年度～令和2年度）に、機構、国公立大学（短期大学を含む）、高等学校における入学者選抜学力検査、又は国家資格の筆記試験の検査問題冊子及び解答用紙を一回の発注で10万部以上の受注実績があること。
- (3) 解答用紙については、機構が指示する規格による印刷を行うことが可能であり、以下の光学式マーク読取装置等を使用して読み取ることが可能であること。  
光学式マーク読取装置：iNSIGHT 20 plus  
採点システム                  : Score Academy Plus  
製造メーカー                  : Scantron 社
- (4) 本件の作業場所と他の印刷案件の作業場所とを明確に分離する等、本件を機密印刷として位置づけて作業を行うこと。
- (5) 作業途中のものを含めた全てのものを、入室制限・施錠が可能な施設に保管する等、厳重に保管管理すること。また、印刷作業室には、携帯電話やデジタルカメラなどの持ち込みを禁止すること。
- (6) 印刷等に使用した用紙については、成果物、損紙等の種類ごとに数量を管理し、使用した数量と成果物と損紙等との合計数の突合を行い、保管管理すること。
- (7) 印刷所と同じ敷地内で、梱包・仕分け作業を完結することができ、警備体制を整えた倉庫を保有していること。また、その倉庫は本業務を実施するに十分な広さであること。
- (8) 印刷物は、入室制限・施錠が可能な倉庫等で保管管理すること。
- (9) 仕分け・梱包後に倉庫等で保管する際は、学校ごとに区分けして管理し、他の学校に送付する問題冊子・解答用紙と混在しないよう注意をはかること。
- (10) 全工程において、汚損、落丁、乱丁等の不具合がないか、複数回確認するなど、厳重な品質管理の下、作業を行うこと。
- (11) 作業場所及び試験問題等の保管場所は、機構から公共交通機関を利用して1時間30分以内に移動できる場所とする。この場合の機構の所在地は東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 とする。

### 2. 第三者委託

請負業者は、本業務を自ら履行するものとし、本業務の全部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。業務の一部を委託する場合は、機構の承認を得ること。

### **3. 機密保持**

- (1) 受注により知り得た全ての情報について守秘義務を負うものとし、これを第三者に漏らし、又は他の目的に使用しないこと。
- (2) 受注により知り得た全ての情報については、契約期間はもとより、契約終了後においても第三者に漏らしてはならない。
- (3) 正当な理由があつてやむを得ず第三者に開示する場合、書面によつて事前に機構の承認を得ること。また、情報の厳重な管理を実施すること。
- (4) 機構及び学校が提供した資料は、原則として全て複製禁止とすること。ただし、業務上やむを得ず複製する場合であつて事前に書面にて機構の許可を得た場合はこの限りではない。なお、この場合であつても業務終了後はその複製を機構に返納するか、焼却・消去する等適切な措置をとり、秘密を保持すること。

### **4. 損害賠償**

請負業者が本契約に違反して、機構が損害を被った場合には、機構は請負業者に対して損害賠償を請求し、かつ、機構が考える必要な措置をとることを請求できる権利を有するものとする。

### **5. その他**

- (1) 本調達の実行について疑義が生じたとき、又は本調達に伴い機構と交わす契約書に定めない事項については、機構及び請負業者の双方で協議の上、決定すること。それにより追加業務等が発生する場合は、機構本部事務局財務課契約係を通して発注するので、請負業者はそれ以外の者からの発注や依頼を受け付けないこと。
- (2) 請負業者の故意又は過失により損害が発生した場合は、請負業者の責により原状復帰すること。



別表

令和4年度国立高等専門学校入学者選抜学力検査問題等仕分け数

学校 番号	学校名	学校名 (シール表 記)	本試験											追試験												
			部数(問題冊子と解答用紙は同数)						クラフト紙封包数(問題冊子と解答用紙は同数)					部数(問題冊子と解答用紙は同数)						クラフト紙封包数(問題冊子と解答用紙は同数)						
			教科					合計	教科					合計	教科					合計	教科					合計
			国語	数学	英語	理科	社会		国語	数学	英語	理科	社会		国語	数学	英語	理科	社会		国語	数学	英語	理科	社会	
01	函館工業高等専門学校	函館	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
02	苫小牧工業高等専門学校	苫小牧	600	600	600	600	600	3,000	6	6	6	6	6	30	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
03	釧路工業高等専門学校	釧路	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
04	旭川工業高等専門学校	旭川	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
05	八戸工業高等専門学校	八戸	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
06	一関工業高等専門学校	一関	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
07-1	仙台高等専門学校(広瀬キャンパス)	仙台・広	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
07-2	仙台高等専門学校(名取キャンパス)	仙台・名	500	500	500	500	500	2,500	5	5	5	5	5	25	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
08	秋田工業高等専門学校	秋田	200	200	200	200	50	850	2	2	2	2	1	9	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
09	鶴岡工業高等専門学校	鶴岡	300	300	300	300	50	1,250	3	3	3	3	1	13	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
10	福島工業高等専門学校	福島	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
11	茨城工業高等専門学校	茨城	500	500	500	500	500	2,500	5	5	5	5	5	25	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
12	小山工業高等専門学校	小山	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
13	群馬工業高等専門学校	群馬	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
14	木更津工業高等専門学校	木更津	500	500	500	500	500	2,500	5	5	5	5	5	25	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
15	東京工業高等専門学校	東京	500	500	500	500	50	2,050	5	5	5	5	1	21	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
16	長岡工業高等専門学校	長岡	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
17-1	富山高専専門学校(本郷キャンパス)	富山・本	200	200	200	200	200	1,000	2	2	2	2	2	10	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
17-2	富山高専専門学校(射水キャンパス)	富山・射	200	200	200	200	200	1,000	2	2	2	2	2	10	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
18	石川工業高等専門学校	石川	700	700	700	700	50	2,850	7	7	7	7	1	29	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
19	福井工業高等専門学校	福井	500	500	500	500	500	2,500	5	5	5	5	5	25	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
20	長野工業高等専門学校	長野	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
21	岐阜工業高等専門学校	岐阜	500	500	500	500	50	2,050	5	5	5	5	1	21	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
22	沼津工業高等専門学校	沼津	500	500	500	500	500	2,500	5	5	5	5	5	25	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
23	豊田工業高等専門学校	豊田	600	600	600	600	600	3,000	6	6	6	6	6	30	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
24	鳥羽商船高等専門学校	鳥羽	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
25	鈴鹿工業高等専門学校	鈴鹿	700	700	700	700	700	3,500	7	7	7	7	7	35	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
26	舞鶴工業高等専門学校	舞鶴	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
27	明石工業高等専門学校	明石	500	500	500	500	500	2,500	5	5	5	5	5	25	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
28	奈良工業高等専門学校	奈良	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
29	和歌山工業高等専門学校	和歌山	300	300	300	300	50	1,250	3	3	3	3	1	13	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
30	米子工業高等専門学校	米子	600	600	600	600	600	3,000	6	6	6	6	6	30	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
31	松江工業高等専門学校	松江	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
32	津山工業高等専門学校	津山	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
33	広島商船高等専門学校	広島	200	200	200	200	200	1,000	2	2	2	2	2	10	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
34	呉工業高等専門学校	呉	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
35	徳山工業高等専門学校	徳山	500	500	500	500	500	2,500	5	5	5	5	5	25	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
36	宇部工業高等専門学校	宇部	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
37	大島商船高等専門学校	大島	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
38	阿南工業高等専門学校	阿南	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
39-1	香川高等専門学校(高松キャンパス)	香川・高	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
39-2	香川高等専門学校(詫間キャンパス)	香川・詫	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
40	新居浜工業高等専門学校	新居浜	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
41	弓削商船高等専門学校	弓削	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
42	高知工業高等専門学校	高知	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
43	久留米工業高等専門学校	久留米	600	600	600	600	600	3,000	6	6	6	6	6	30	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
44	有明工業高等専門学校	有明	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
45	北九州工業高等専門学校	北九州	500	500	500	500	500	2,500	5	5	5	5	5	25	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
46	佐世保工業高等専門学校	佐世保	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
47-1	熊本高等専門学校(八代キャンパス)	熊本・八	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
47-2	熊本高等専門学校(熊本キャンパス)	熊本・熊	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
48	大分工業高等専門学校	大分	400	400	400	400	400	2,000	4	4	4	4	4	20	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
49	都城工業高等専門学校	都城	300	300	300	300	50	1,250	3	3	3	3	1	13	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
50	鹿児島工業高等専門学校	鹿児島	400	400	400	400	50	1,650	4	4	4	4	1	17	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
51	沖縄工業高等専門学校	沖縄	300	300	300	300	300	1,500	3	3	3	3	3	15	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
99	機構本部(八王子)	機構・八	200	200	200	200	200	1,000	2	2	2	2	2	10	400	400	400	400	400	2,000	8	8	8	8	8	40
99	機構本部(竹橋)	機構・竹	100	100	100	100	100	500	1	1	1	1	1	5	50	50	50	50	50	250	1	1	1	1	1	5
	合計		22,300	22,300	22,300	22,300	19,500	108,700	223	223	223	223	199	1,091	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	16,000	64	64	64	64	64	320

別添  
シール仕様

(本試験)  
仕様書3. (1)①②

## 各教科の色分け等

教科	教科カラー	シール上の表記	箱番号 (基本)
国語	黄緑色	国	1
社会	紫色	社	2
数学	水色	数	3
理科	黄色	理	4
英語	赤色	英	5
解答用紙等	黒色	解答用紙等	6

基本的には各教科1箱となるが、箱数が複数となる場合は箱番号を増やす。

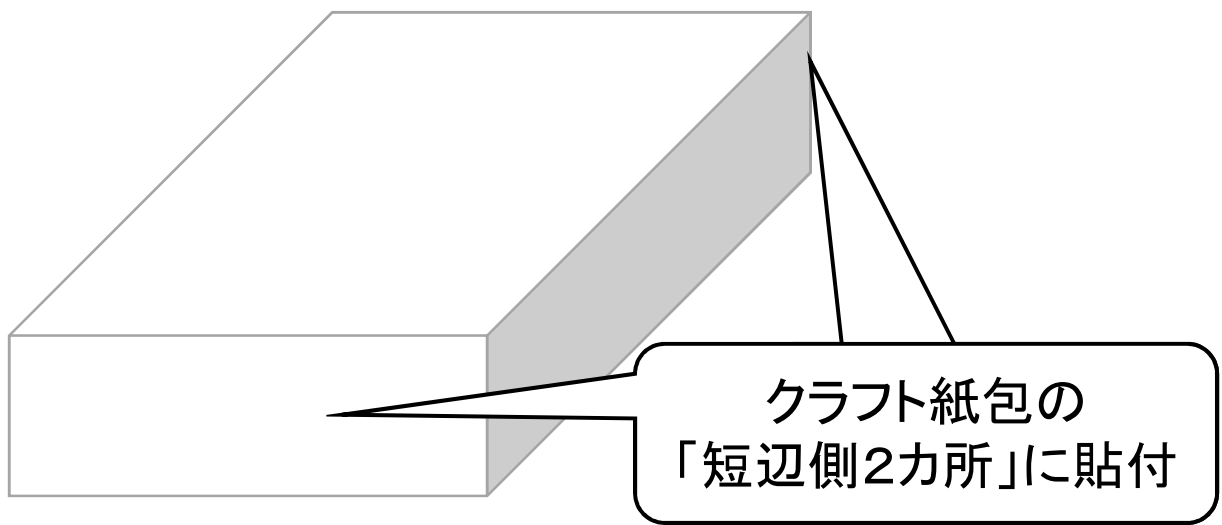
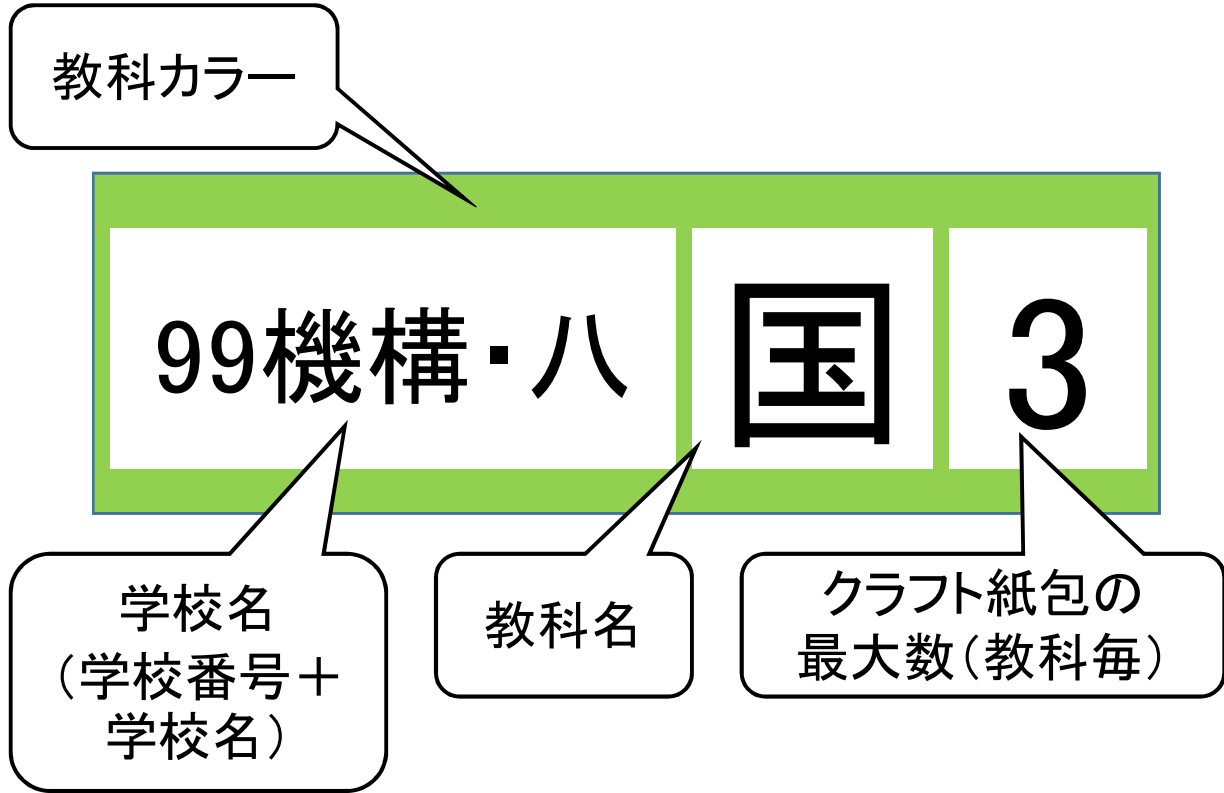
## 学校名の表記

キャンパスなし

99機構・八

「学校番号2桁」 + 「学校名最大3文字」

# 問題冊子 クラフト紙包用シール



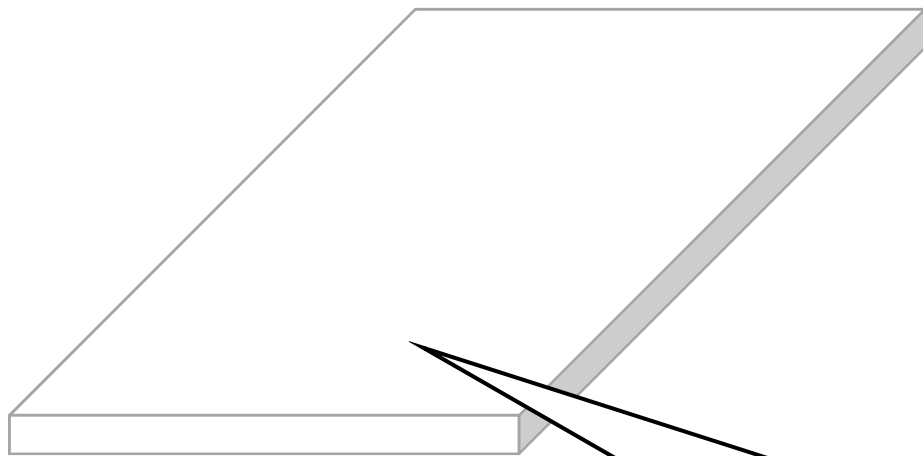
問題冊子 クラフト紙包用シール  
5教科イメージ

99機構・八	国	3
99機構・八	社	3
99機構・八	数	3
99機構・八	理	3
99機構・八	英	3

解答用紙 クラフト紙包用シール  
(記載内容は、問題冊子用と同じ)



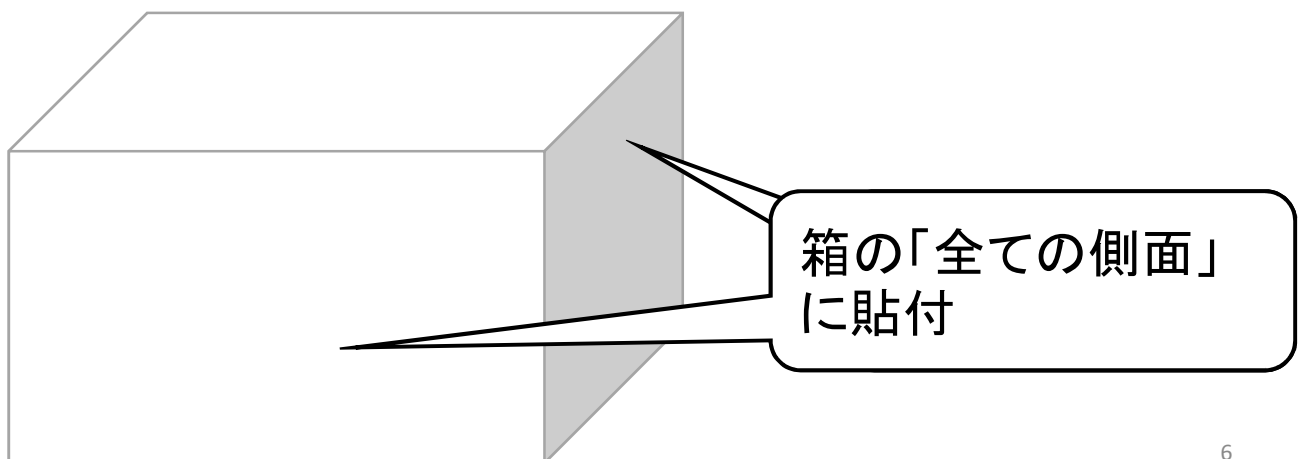
折り返し線



折り返して、上面と側面に  
貼り付けるようにする。

# ダンボール箱シール

01 函館		教科カラー	学校名 (学校番号+学校名)
輸送	JRコンテナ便	輸送方法 (後日別途通知)	
箱番号	1 / 6	箱番号 / 箱総数	
内容種別	問題冊子	箱の中身	
教科	国	教科名	
部数	300	1箱に入っている問題冊子の部数	
包数	3	1箱に入っているクラフト紙包の数	



ダンボール箱シール 問題冊子用

99 機構・八	
輸送	JRコンテナ便
箱番号	1 / 6
内容種別	問題冊子
教科	国
部数	300
包数	3

社会を国語のダンボールに同梱する場合は、教科:国/社 部数:300/50 と記載すること



ダンボール箱シール 解答用紙用

例： 5教科

99 機構・八						
輸送		JRコンテナ便				
箱番号			6 / 6			
内容種別			解答用紙等			
教科等	国	数	英	理	社	CD
部数	300	300	300	300	300	0
包数	3	3	3	3	3	0

1箱に入っている各教科の部数等を表記する

(追試験)

仕様書3. (1)⑤⑥

## 各教科の色分け等

教科	カラー	シール上の表記	箱番号 (基本)
国語(追)	茶色	国	1
社会(追)	茶色	社	
数学(追)	茶色	数	
理科(追)	茶色	理	
英語(追)	茶色	英	
解答用紙等(追)	茶色	解答用紙等	2

基本的には全教科1箱となるが、箱数が複数となる場合は箱番号を増やす。

## 学校名の表記

キャンパスなし

**01 函館**

「学校番号2桁」 + 「学校名最大3文字」

キャンパスあり

**07-1 仙台・広**

「学校番号2桁」+「-」+「枝番号1桁」 +  
「学校名2文字」+「・」+「キャンパス名1文字」

# 問題冊子 クラフト紙包用シール

カラー

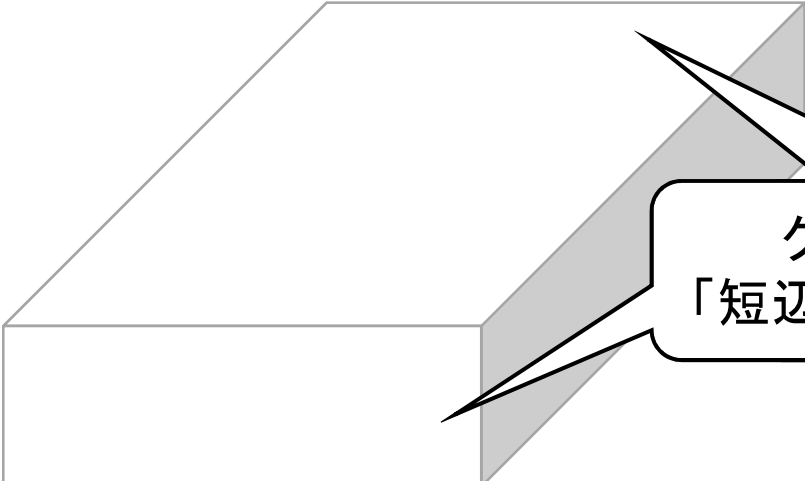
01	函館	国 (追)	1
----	----	----------	---

学校名  
(学校番号+  
学校名)

教科名

クラフト紙包の  
最大数

07-1	仙台・広	国 (追)	1
------	------	----------	---



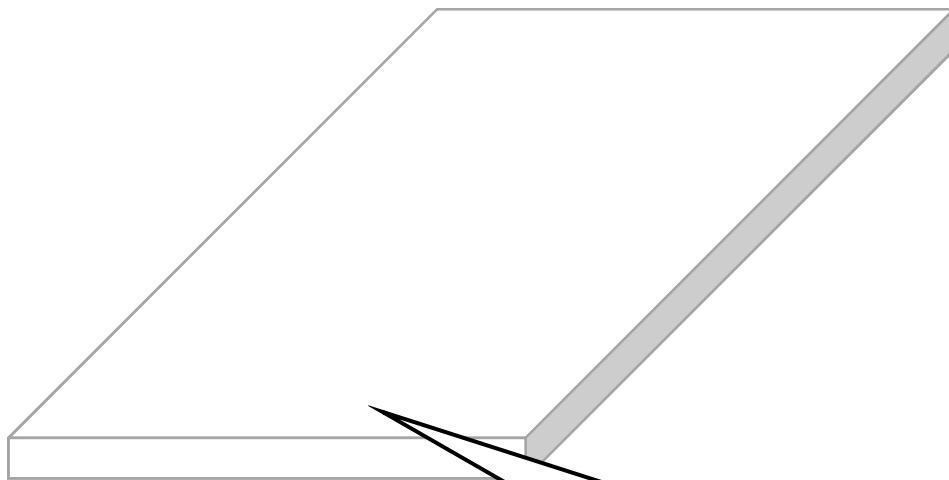
クラフト紙包の  
「短辺側2カ所」に貼付

問題冊子 クラフト紙包用シール  
5教科イメージ

01 函館	国 (追)	1
01 函館	社 (追)	1
01 函館	数 (追)	1
01 函館	理 (追)	1
01 函館	英 (追)	1

解答用紙 クラフト紙包用シール  
(記載内容は、問題冊子用と同じ)

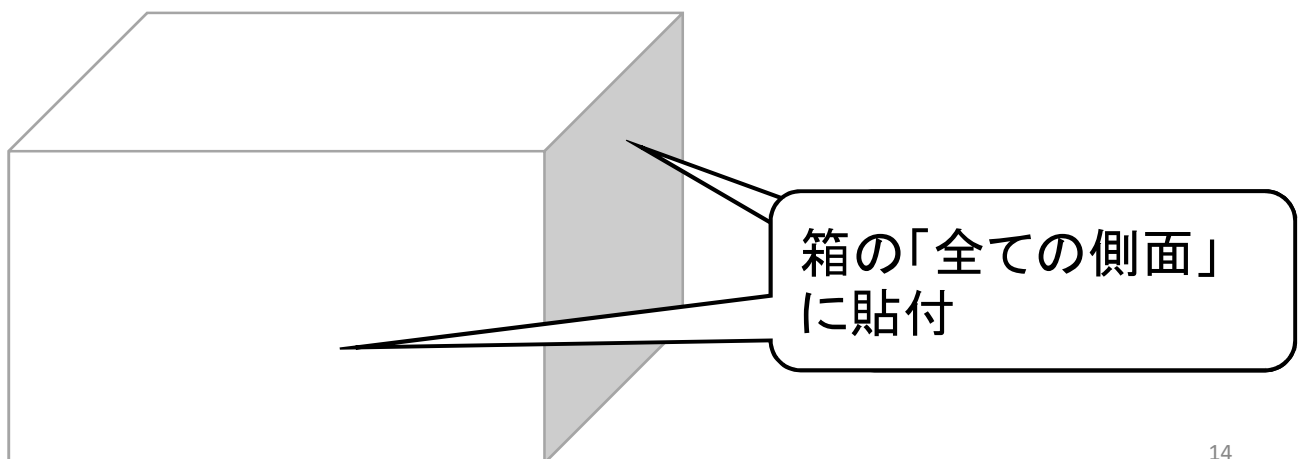
01 函館	国 (追)	1
-------	----------	---



上面と下面に貼り付けるよ  
うにする。

# ダンボール箱シール

01 函館		教科カラー	学校名 (学校番号+学校名)
輸送	JRコンテナ便	輸送方法 (後日別途通知)	
箱番号	1/2	箱番号/箱総数	
内容種別	問題冊子(追)	箱の中身	
教科	国・社・数・理・英	教科名	
部数	50	1箱に入っている 問題冊子の部数	
包数	5		
1箱に入っている クラフト紙包の数			



ダンボール箱シール 問題冊子用

01 函館	
輸送	JRコンテナ便
箱番号	1 / 2
内容種別	問題冊子(追)
教科	国・社・数・理・英
部数	50
包数	5



ダンボール箱シール 解答用紙用

例： 5教科

01 函館						
輸送		JRコンテナ便				
箱番号			2/2			
内容種別			解答用紙(追)			
教科等	国	数	英	理	社	
部数	50	50	50	50	50	
包数	1	1	1	1	1	

1箱に入っている各教科の部数等を表記する

ダンボール箱シール 解答用紙用

例： 4教科

01 函館					
輸送		JRコンテナ便			
箱番号			2/2		
内容種別			解答用紙(追)		
教科等	国	数	英	理	社
部数	50	50	50	50	0
包数	4	4	4	4	0

入れない教科は「0」とする